



2019年4月5日

各 位

会 社 名 株式会社オンワードホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 保元 道宣  
(コード番号 8016 東証・名証第一部)  
問合せ先 執行役員 財務・経理担当 佐藤 修  
(TEL 03-4512-1030)

## 繰延税金資産および特別損失の計上について

当社は2019年2月期(2018年3月1日~2019年2月28日)の連結会計期間におきまして、繰延税金資産および特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 繰延税金資産の計上について

連結子会社であるオンワードラグジュアリーグループ S.P.A. (イタリア) および株式会社オンワードグローバルファッションの組織再編に伴い、将来減算一時差異について繰延税金資産を計上することとし、2019年2月期連結決算において法人税等調整額(益)5,398百万円を計上しました。

#### 【組織再編について】

当社グループの欧州事業におけるガバナンスの強化、グループシナジーの創出、および機動的な事業活動の推進を目的として、オンワードラグジュアリーグループ S.P.A. の組織再編を本年3月に実施しており、具体的には、同社が行っていた製造事業、ブランド事業をそれぞれ新会社(新オンワードラグジュアリーグループ S.P.A. およびジルサンダー S.P.A.) で運営し、オンワードイタリア S.P.A. が全体の統括会社となります。

また、上記再編に伴い、日本におけるグローバルブランド事業を運営する株式会社オンワードグローバルファッションの再編を本年6月に行います。具体的には、同社の4つの事業部門において、ジルサンダー事業およびモローパリ事業をそれぞれ、ジルサンダー GmbH (ドイツ)、メゾンモロー S.A.S. (フランス) の100%子会社として事業移管いたします。バスストップ事業およびホールセール事業につきましては、それぞれ独自機能の強化を図るべく、当社の100%子会社として新会社を設立いたします。

なお、再編手続きの終了後、オンワードラグジュアリーグループ S.P.A. と株式会社オンワードグローバルファッションは解散および合併により消滅いたします。

#### 2. 特別損失の計上について

連結子会社のオンワードラグジュアリーグループ S.P.A. (イタリア) に係る「のれん」について、現在の事業環境を踏まえて将来の回収可能性を検討した結果、2019年2月期連結決算において、のれんの減損損失4,290百万円を計上しました。当社は同社を重要な事業と位置付けており、今後も持続的な成長を目指してまいります。

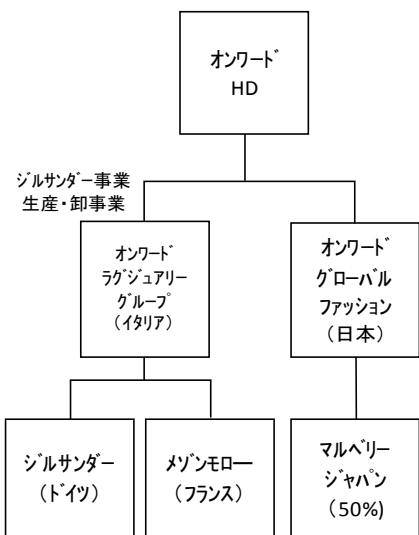
#### 3. 業績に与える影響

上記の繰延税金資産および特別損失の計上については、本日開示いたしました「2019年2月期決算短信[日本基準](連結)」に織り込み済みです。

以上

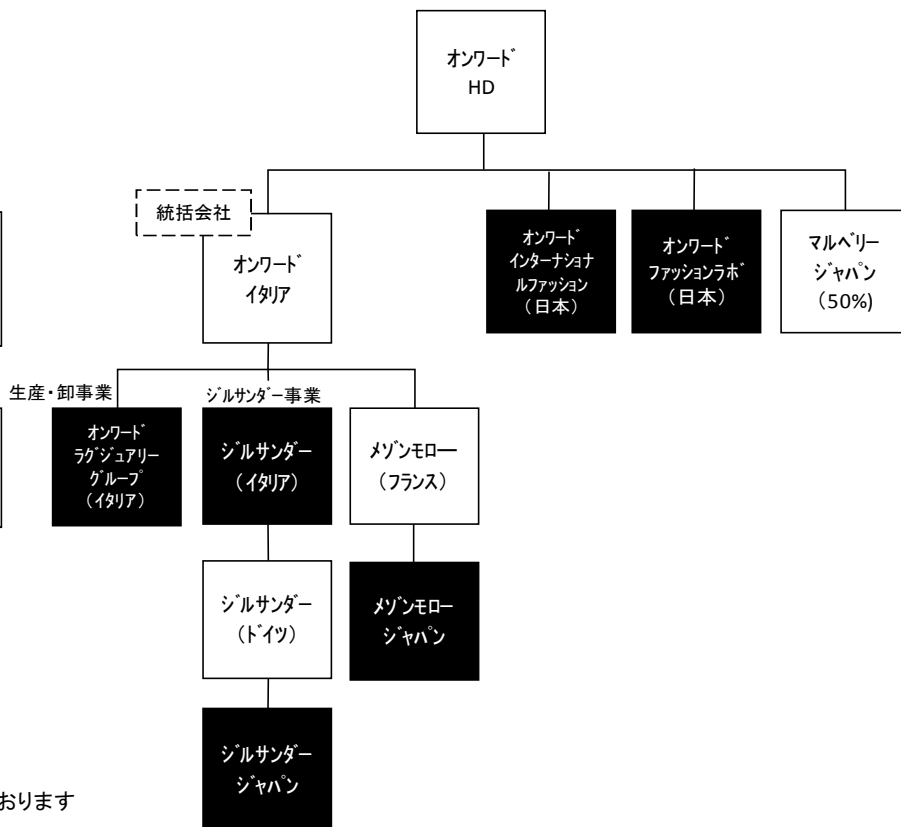
(別紙)

再編前



再編後

※黒塗り: 新設会社



(注) 再編に関連する主要な会社のみ表記しております